

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年6月14日(2007.6.14)

【公開番号】特開2006-127179(P2006-127179A)

【公開日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2006-019

【出願番号】特願2004-315005(P2004-315005)

【国際特許分類】

G 07 D 9/00 (2006.01)

G 06 Q 40/00 (2006.01)

【F I】

G 07 D 9/00 4 2 6 Z

G 07 D 9/00 4 5 1 B

G 06 F 17/60 2 3 6 A

G 06 F 17/60 2 4 0

【手続補正書】

【提出日】平成19年3月19日(2007.3.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

サーバと、当該サーバからの指示に応じて種々の取引を実行する自動取引装置とを有する自動取引システムにおいて、

前記自動取引装置は、画面を表示する操作部と、カード挿入等の処理を行う複数のユニットと、前記操作部及びユニットを制御する制御部とを有し、

前記制御部は、前記操作部への入力に基づきリクエストを前記サーバに送信し、前記リクエストに応じて前記サーバにて生成された特定情報を受信し、受信した特定情報に基づき、前記操作部に画面を表示後に前記ユニットの処理を実行するか否かを判断することを特徴とする自動取引システム。

【請求項2】

請求項1記載の自動取引システムにおいて、

前記制御部は、前記操作部に表示される画面を制御するブラウザと、前記サーバより情報を受信する通信制御部とを有し、

前記ブラウザは前記サーバによって作成される画面データを前記操作部に表示することを特徴とする自動取引システム。

【請求項3】

請求項1記載の自動取引システムにおいて、

前記制御部は、前記操作部に表示される画面を制御するブラウザと、前記サーバより情報を受信する通信制御部とを有し、

前記通信制御部は、前記サーバより受信するデバイス処理要求を保留する保留キューを有することを特徴とする自動取引システム。

【請求項4】

請求項3記載の自動取引システムにおいて、

前記制御部は、前記ブラウザに画面表示が完了したことに基づいて、前記保留キューに保留した前記デバイス処理要求で指定されるユニットの処理を実行することを特徴とする

自動取引システム。

【請求項 5】

請求項 1 記載の自動取引システムにおいて、

前記サーバは、前記自動取引装置より受信する前記リクエストに基づき、前記操作部より表示される画面を生成すると共に、前記ユニットにて実行される契機を示す前記特定情報を含むデバイス処理要求を前記自動取引装置にレスポンスすることを特徴とする自動取引システム。

【請求項 6】

請求項 3 又は 5 記載の自動取引システムにおいて、

前記デバイス処理要求は、前記複数のユニットのうち 1 つのユニットの種類を示すデバイス種類と、当該ユニットで処理される情報を示す処理内容とを含むことを特徴とする自動取引システム。

【請求項 7】

請求項 6 記載の自動取引システムにおいて、

前記制御部は、前記デバイス種類で指定されるユニットに対して前記処理内容を実行することを特徴とする自動取引システム。

【請求項 8】

請求項 1 記載の自動取引システムにおいて、

前記特定情報は、前記ユニットの処理を即実行する又は前記操作部への画面表示完了後に前記ユニットの処理を実行することを示す情報であることを特徴とする自動取引システム。